



星のっ子だより

(文責 徳永)

NO. 12

〈学校教育目標〉

郷土を愛し、将来を見つめ、賢く、優しく、逞しく生きる「星のっ子」の育成

〈令和2年度重点目標〉

星野に誇りをもち、めあてに向かって主体的に努力し続ける子どもの育成



星野村の山々の木々の葉が赤や黄色に色づき、少しずつ散ってきました。秋も終わりに近づいてきました。星野小学校では、11月は「読書月間」です。「ほしの120選書」(この学年で是非読んでほしい本20冊×6学年—図書館司書の小川先生を中心に選定)の読破を目指して、子どもたちはよく図書館へ足を運んでいます。読書の秋。忙しい私たち大人ですが、秋の夜長に、本を開く時間を持ちたいものですね。

11月9日 秋の遠足 平和公園まで歩きました！ ～縦割り班ごとに～

抜けるような青空に恵まれた11月9日、「秋の遠足」を行いました。授業時間確保のため3時間目まで学校で授業を行い、その後、縦割り班(8班;1年生から6年生で構成)に分かれて平和公園を目指しました。各班のリーダーである6年生が決めたコースを1年生から6年生まで仲良く歩きました。平和公園では、持ってきたお弁当を食べ、おやつを楽しむと共に、みんな身体を動かして元気に遊びました。今年度は、新型コロナ感染拡大防止のため、いくつかの学校行事を中止にしたり簡略化したりしていますが、子どもたちにとって、やはり節目となる行事や活動は、学校生活に変化が生まれ、意欲が高まるのだと感じます。保護者の方からも「子どもたちは、秋の遠足をとっても楽しみにしていました!」という声が届きました。深まりゆく秋。引き続き学習や運動に励み、星野小学校のみんなが「充実の秋」にしていきたいと思えます。



親子ふれあい活動 11月 6日 1年生 「湯飲みづくり」
11月13日 6年生 「ソフトバレー」
11月20日 4年生 「2分の1成人式」

上記の日時にそれぞれの学年の「親子ふれあい活動」が行われました。各学年とも工夫した活動が行われ、お家の方と子どもたちとの楽しい時間となっているようで、嬉しく思います。

活動の計画や実施などで色々お世話をおかけしているPTA学級委員さんをはじめ、ご協力いただいている保護者の皆様方、ありがとうございます。

11月18日 ⑤校時 防災教室 ～災害を忘れない～ 山口 聖一さんによるお話会

先にお知らせした学校安全総合支援事業の一つとして11月18日に、全校児童が参加しての「防災教室」を行いました。「NPO法人がんばりよるよ星野村」の代表の山口聖一さんに「災害を忘れない」という演題でお話をいただきました。8年前の星野村の災害の写真等を提示しながら、災害が増えてきた昨今、一人一人が「自分の命は自分で守ること。そのために、日頃から防災の意識をもち、行動することの大切さ」を話されました。子どもたちは真剣に耳を傾け、防災の意識を高めることができました。お礼の言葉を6年生の〇〇 〇〇さんが自分の感想を交えてしっかりと述べました。11月30日(1,2,3年生)、



12月2日(5,6年生)3日(4年生)には非常食(アルファ米のおにぎり)試食体験を計画しています。